

大阪府知事賞 小野薬品工業株式会社水無瀬研究所

【取組概要】

(令和元年度 温室効果ガス削減実績)

削減率 (原単位ベース) : 9.0% (平成 30 年度比)

(主な対策内容)

① 再生可能エネルギー由来の電力購入

供給される電力の一部を再生可能エネルギー由来の CO₂ フリー電力に切り替え、大幅に CO₂ 排出量を削減した。また、企業として RE100 にも賛同し、2050 年度には 100%再生可能エネルギーで賄うことを目指している。

② 低風量型(プッシュ・プル型)超高速 VAV 式局所排気装置導入

第 3 研究棟の設計コンセプトのひとつである環境に配慮した研究棟を実現する手段として低風量型(プッシュ・プル型)超高速 VAV (可変風量) 式局所排気装置を導入し、省エネ・省 CO₂ 対策に取り組んでいる。



【装置の操作パネルに排気ファンの出力が見える化】



【排気ファン出力が上がると赤く表示。研究員に対しての意識付け】

③ インバーター式モジュールチラーの導入

平成 29 年度から順次、従来型レシプロ空冷チラーをインバーター式モジュールチラーに更新しており、冷媒ガスも R-22 からオゾン層破壊係数ゼロである R-410A に更新している。



【更新後：インバーター式モジュールヒートポンプ空冷チラー】

④ 全社的なエネルギー管理体制

研究部門や管理部門の代表者による会議にて、エネルギー使用量等の情報を共有し、また、全社環境委員会にて、全社のエネルギー管理体制を行い、省エネ・省 CO₂ の取組みを推進している。